

# 「宇野港みなと親子学習会」を開催しました

中国地方整備局  
宇野港湾事務所



- ・令和7年11月8日（土）工事受注者である天野産業株式会社とともに、小学生とその保護者21名を対象として、「みなと」や「港湾工事」に関する理解や関心を深めてもらうことを目的とした「宇野港みなと親子学習会」を開催しました。
- ・宇野港湾事務所職員による、「みなと」についての学習と宇野港の海上見学に加えて、天野産業株式会社による、港湾工事で使用される新技術の仕組みの体験と、鋼管矢板打設工事の現場見学を行いました。
- ・参加者は、担当者のアドバイスを受けながら体験機器を操作することによって、ICT技術への理解を深めており、船に乗って海から地元の「みなと」を眺める経験や、迫力のある港湾の現場の見学は、参加者が「みなと」について興味をもつきっかけとなりました。



みなとの役割や  
工事について  
学びました

「みなと」についての学習（紙芝居）



新技術体験（トイドローン）



家族の体を360度スキャンして  
点群データ化しました

新技術体験（3Dスキャン）



海上見学（宇野港についての学習）



実際に鋼管矢板を打設して  
いる様子を見学しました

工事概要説明・現場見学



水中ドローン

RORO船入港の様子

## 参加者の感想（アンケートより）

- ・自分が住んでいる地域の港のことがよくわかっておもしろかったです。
- ・子供だけでなく大人の自分自身も楽しめる内容だった。子供が港に対して興味を持つきっかけとなった。
- ・機械を使って省力化をはかっていることを知り、どの分野にも人口減少の影響が及んでいることを知りました。貴重な経験となりました。